

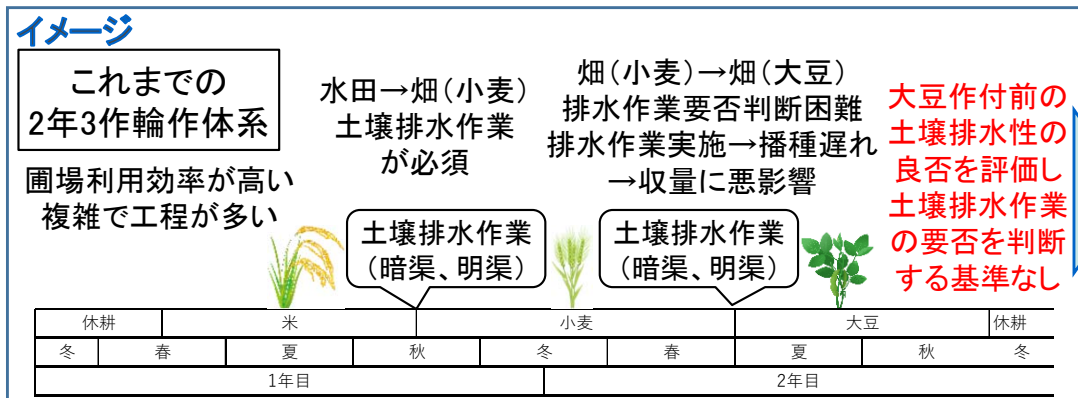
「令和4年度課題解決に向けた先進的な衛星リモートセンシングデータ利用モデル実証プロジェクト」 成果報告書(概要)

プロジェクト名 衛星データによる
「ずっと、400年」の先へ続く醤油原料の地産化

サービス利用者名 ヒガシマル醤油株式会社
株式会社高田商店

サービス提供者名 株式会社アグリライト研究所
一般財団法人リモート・センシング技術センター
地方独立行政法人山口県産業技術センター

導入前



活用したデータの種類

- <衛星データ>**
- 実際に利用するデータ: PlanetScope(光学)
 - 実証内で検討したデータ: Sentinel-1(SAR)、Sentinel-2(光学)
- <地上データ>**
- 契約生産者定点圃場栽培データ(ヒガシマル醤油(株)、(株)高田商店)
 - 農研機構メッシュ農業気象データ

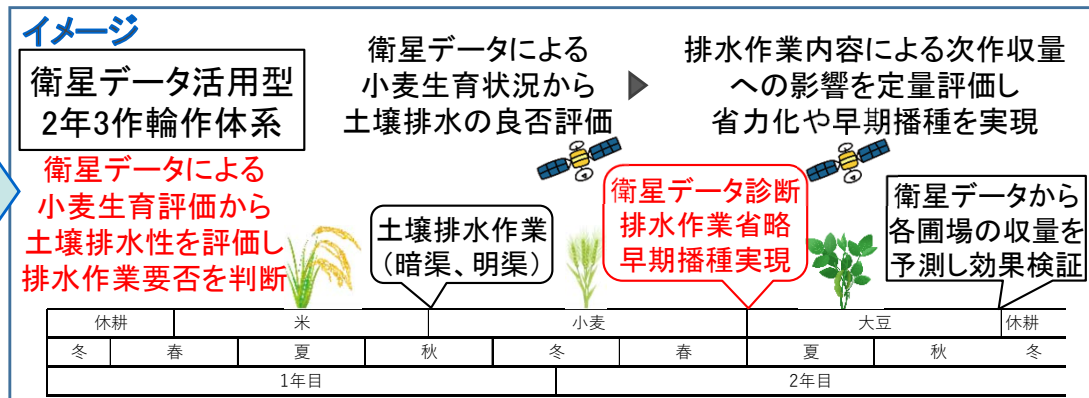
衛星データに関する要望

高解像度な可視・近赤外データの安価での提供
コンステレーションによる高頻度観測事業者の増加

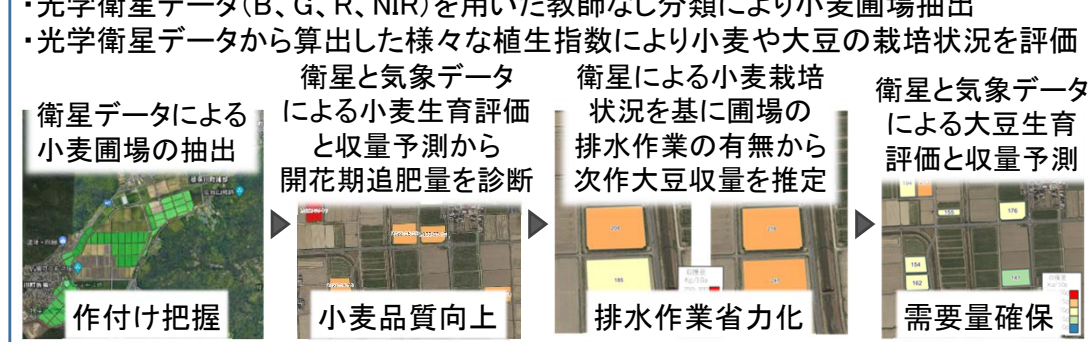
プロジェクト概要

創業400年のヒガシマル醤油(株)では、原料(米、小麦、大豆)の国産化や生産の省力化など「2050年問題」に対するリスク回避に長年取り組んできている中、昨今のウクライナ情勢により、原料確保に関するリスク回避の早期実現が必要と考えている。本実証では、過去の衛星データ等と、これまでヒガシマル醤油が蓄積してきたデータと知見を活かし、適切な栽培・省力化情報を現場に提供し、醤油原料の地産化を実現するための実証を行う。

導入後



データからアウトプットへの変換イメージ



サービス導入による効果(定量的に)

- 小麦の状況から土壤排水性を評価し大豆作業を省力化(労働時間5%削減)
- 衛星データによる醤油醸造原料の小麦および大豆の高品質安定生産、2050年問題へ向けた最終目標小麦1,500 ha、大豆3,000 ha産地拡大の支援